

経費明細書

記入例
(1名受験の場合)

1 補助事業等の概要

受講内容・受講者	第2種〇〇施工技術者資格取得試験・山田 花子	
会場名・所在地	新潟県新潟市中央区〇〇町1-2-3 〇〇会館	
開催日時	令和8年6月11日	
移動行程を含めた全日程	令和8年6月10日 ～ 令和8年6月11日	

朝一ジェットfoilでも試験開始に間に合わないため、前泊を行う際の記載例。
移動工程には船賃が対象経費となっている場合は往路の渡航日から復路の渡航日までとし、自己都合による前後泊も含める。

2 経費明細

補助対象経費の税込額を記載する。一部に非課税となる受講料もあります。

補助対象となる経費は税抜き価格のみです。資料の領収書等をよく確認し、税抜き価格を記載してください。

	受講に係る経費	左欄の内、補助対象経費(税抜額)	内容説明及び積算内訳
受講(受験)料等	33,000	30,000	受験料1名分
教材費等	5,500	5,000	教材費1名分
船賃	2,350	2,137	島民島発2等往復きっぷ
宿泊費	6,600	6,000	宿泊費(6月10日泊分) 朝一ジェットfoilでは間に合わないため前泊
合計	47,450	A 43,137	

前後泊する場合は理由も記載する。

●積算内訳は、見積単価、数量、人数等を具体的に記載してください。

3 補助金申請額

項目	金額(円)	内容説明及び積算内訳
佐渡市補助金 (A×1/2) ※千円未満切り捨て	22,000	第2種〇〇施工技術者資格取得試験受験費用として

※複数名で申請する場合は、『一人当たりの補助金額×受講者数』を佐渡市補助金欄に計上してください。

経費明細書

記入例
(2名かつ2日受験の場合)

1 補助事業等の概要

受講内容・受講者	第2種〇〇施工技術者資格取得試験・山田 花子、鈴木 次郎
会場名・所在地	新潟県新潟市中央区〇〇町1-2-3 〇〇会館
開催日時	令和8年6月11日、令和8年9月10日
移動行程を含めた全日程	令和8年6月10日～令和8年6月11日、令和8年9月9日～令和8年9月10日

朝一ジェットfoilでも試験開始に間に合わないため、前泊を行う際の記載例。
移動工程には船賃が対象経費となっている場合は往路の渡航日から復路の渡航日までとし、自己都合による前後泊も含める。

2 経費明細

補助対象経費の税込額を記載する。一部に非課税となる受講料もあります。

補助対象となる経費は税抜き価格のみです。資料の領収書等をよく確認し、税抜き価格を記載してください。

	受講に係る経費	左欄の内、補助対象経費(税抜額)	内容説明及び積算内訳
受講(受験)料等	66,000	60,000	受験料33,000円×2名分 前後泊する場合は理由も記載する。
教材費等	11,000	10,000	教材費5,500円×2名分
船賃	9,400	8,546	島民島発2等往復きっぷ2,350円×2名×2往復分
宿泊費	26,400	24,000	宿泊費2名×2泊分(6月10日・9月9日泊分) 朝一ジェットfoilでは間に合わないため前泊
合計	112,800	A 102,546	

●積算内訳は、見積単価、数量、人数等を具体的に記載してください。

3 補助金申請額

項目	金額(円)	内容説明及び積算内訳
佐渡市補助金(A×1/2) ※千円未満切り捨て	50,000	第2種〇〇施工技術者資格取得試験受験費用2名分として

※複数名で申請する場合は、『一人当たりの補助金額×受講者数』を佐渡市補助金欄に計上してください。

Aの金額÷2では51,000円となりますが、一人当たりの補助金額は(受験料30,000円+教材費5,000円+船賃2,137円×2+宿泊費6,000円×2)÷2=25,000円(千円未満切り捨て)となるため、補助申請額は25,000円×2人=50,000円となる点に注意。